〈特集〉

のづくりのまち団谷

今年度、岡谷市内に新社屋を建設した企業が相次ぎました。岡谷市で発展を遂げ、 新社屋を建設された企業に、「新社屋建設に至った経緯」と、「岡谷の魅力」をうかがい、 歴史を振り返りながら、「ものづくりのまち岡谷|に迫ります。

新社屋を 建設した企業に 聞きました!



立ったモノづくり・コトづくり」 独自の知恵で、 お客さまの立場に

のモノで、 社の発展は、 トづくりができる点も、 力のご支援をいただき、 続ける大きな意味があります。 かつ独創的なモノを作ってい 「当社にしかできない唯 岡谷市で操業を モノづくり・コ 現在の当

もいただきながら、 業が多く集まる岡谷市には、 場を岡谷市に建設しました。製造業の企 る創業者がこの地にこだわり、 先人に学び「岡谷に育ててもらった」と語 緒にモノづくりをしてきた仲間も多 岡谷市で社会人となり、多くの人々と 各関連パートナー、 恩返しとして本社下 地域のみなさま 創業当時 市の協力

ら作っていかれるよう努 ある岡谷市を、 与えることのできる魅力 力してまいります。 微力なが

谷市と連携しながら、子どもたちに夢を 地として、地域のみなさんとともに、 としています。 ながり、広がっています。新本社工場は、 付け継手」を「ワンタッチ継手」に変える を積み重ねてきたことによります。 ることを常に考えて、 こう」という創業者の想いを全従業員が 現在の2万点を超える製品へとつ ・革新・挑戦・感謝」をコンセプト 創業者による一つの独創的な発 イノベーションの発信基 お客さまが喜んでくれ ひとつひとつ日々

秘書室 室長 木之下 裕さん

株式会社日本ピスコ

所 在 地 岡谷市長地柴宮3-15-1

代表者名 代表取締役会長兼CEO 山崎 清康

1976年10月18日

4億8,856万5,000円 本 金

従業員数 530名 上高 180億円

事業内容 空気圧機器の開発・製造・販売



独自の発想による、社名の由来にもなっている 特許「流体切換法」による、切換弁を商品化し、 1976年岡谷市にて創業。空気圧機器の専門メーカー として、産業用ロボットの動力源である圧縮空気の配 管に不可欠な、継手・真空機器などの開発から販売ま でを行う。独創・革新・挑戦のメーカーとして「独自の 知恵と お客様の立場に立ったモノづくり」 を基本思想と し、2万点を超える製品を市場に提供し続け、国内は もとより海外市場でも信頼されるブランドとして、半導 体・自動車・食品などさまざまな業界の自動化・省力 化に貢献している。今年度新設した本社工場は、「モノ づくりを未来につなげる拠点、モノづくりの中核を担う イノベーションセンター」として機能し、岡谷市製造業 のシンボル的な役割を担う。創業時からの地球環境に 配慮するという経営方針のもと、民間事業所として県 下最大級の地中熱空調設備、太陽光発電設備を導入。 このほか、地域貢献として、有事の際の避難場所の提 供や、周辺道路の渋滞回避のために導入道路をつくり 市へ提供している。今後近隣小学校への工場見学や社 会授業も計画し、さらに地域貢献にも力を入れていく。



スパイラルアップを イメージした エントランスと らせん階段

徹底した内製化を実現しています。

30年前から組立自

企業の

新工場を建設しました。



設計開発から製造販売まで社内で完結

谷市で操業することの大きなメ 地を生かして、全国のお客さまに 容易に製品を提供できる点が、 日本の中心に位置するという立 岡

の利便性も重要で、雇用の幅を広 リットです。近隣地域からの通勤

代表取締役社長 関 高宏さん

東洋技研株式会社

岡谷市長地権現町4-8-7 在 地 所 代表者名 代表取締役社長 関 高宏

創 1970年10月 業 資 本 金 1,000万円

255名(2025年10月) 従業員数 売 上高 58億8.600円(2024年10月)

事業内容 電気機械器具製造業

各種特許端子台の設計・開発・製造・生産販売

1970年、万能型固定端子の特許を取得し、下諏 訪町で創業。2003年に本社工場を岡谷市に移転。

電気機器回路の配線・中継・分配のための部品 「特許端子 台」の開発・製造販売を行う。「東洋技研は研究と努力に 生きる」を社是とし、数多くの特許を取得。特許7件、商標 登録5件、意匠5件、実用新案48件、実用新案申請中95 件。製品ラインナップは3万点を超え、国内シェア1位。設 計・開発から製造・販売までを自社で一貫して行い、生産 設備や金型も自社製作することで、高品質・低コストを実 現。首都圏ほか全国10か所に販売拠点を設置。今年度新 設した工場には高さ13メートルの自動倉庫を導入し、作業 効率と収納効率の向上に成功。地域内を含め毎年10名前 後を新卒採用し、地域の雇用にも貢献している。

株式会社牛越製作所

岡谷市田中町2-8-11 所 在 地 代表者名 代表取締役 牛越 弘彰

創 業 1981年6月 金 2.400万円 資 本 従業員数 82名

12億1,900万円(2025年5月) 売 上高

ノウハウが社内に蓄積され

精密部品加工(切削・旋盤・研削)、各種研究・

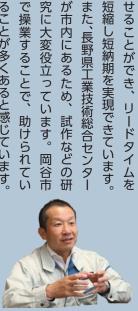
試作部品、装置・治具部品、宇宙航空関連部品

1981年岡谷市にて創業。金属の切削、旋盤加工、 研削加工を得意とし、半導体製造装置、工業用ロボッ

トの部品などの試作から多品種小ロットの中量産を行う。 「斬新な直感・驚嘆の技・次元を超えたものづくりへの誇 づくり企業」をめざし、ものづくりの面白さを体現している。 地域の困りごとを解決する「ラジコン草刈り機」、鉄道の保 全で実際に使用されている「多機能鉄道重機のロボットツー ル」などの開発を行う。新しく建設した工場で、試作だけ でなく「試作した部品を自社で量産し製品化する」という次 の段階をめざしていく。積極的に新卒者を採用し、地元の 雇用に貢献。県の研修機関も活用し、社員教育にも力を 入れている。

ることが多くあると感じています。 で操業することで、 究に大変役立っています。 また、長野県工業技術総合センター が市内にあるため、 助けられてい 試作などの研 岡谷市

短縮し短納期を実現できています。



代表取締役 牛越 弘彰さん

るので、多工程にわたる一つの部品を市内だけで完成さ 待に応えられている理由のひとつだと感じています。 います。できたときの喜びも感じますし、お客さまの期 み、研究し、試行錯誤を繰り返すことが大事だと思って 業者さんなど、製造業に関わる多様な会社が集まってい 谷市には材料屋さんや、めっき・塗装などの表面処理の 難しい依頼にも「なんとかする!」という強い意思で臨 「こんなことできる?」と相談される会社でありたい

試作





から 製品

相談される会社になる

「ものづくりのまち岡谷」の歴史

岡谷市は、明治から昭和初期にかけて製糸業の中心地となり、「シルク岡谷」として日本の近代化に大きく貢献し、 第二次世界大戦後は、その産業基盤を基に、製糸業に代わり、時計、カメラを中心とする精密機械工業が盛ん となりました。現在は、これまで培ってきた精密加工技術をさらに進化させ、自動車関連や省力化機械はもとより、 医療・ヘルスケア、航空・宇宙、半導体、ロボットなど次世代産業に関わる分野においても、その「超精密加工 技術」は高い評価を受けています。また、生産品目の多業種化に伴い、県外はもとより、海外にて顧客開拓を進 める企業が増えています。

■製糸業から精密工業へ

明治期~昭和初期

製糸業の発展により、日本の近代化に貢献

昭和15年~昭和20年

軍需産業および疎開企業の増加

昭和20年代

味噌産業などの醸造業・ニット産業・金属加工業の発展

昭和30年~昭和末期

時計・カメラの精密機械工業を基幹産業として発展 東洋のスイスと呼ばれる

■昭和から平成、そして現在

市内製造業者のたゆまぬ努力により、超精密加工技術を 中心とした技術革新が進んでいる



製糸全盛期の岡谷

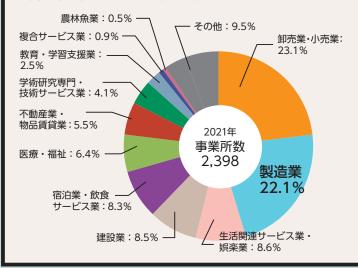


市内企業の加工技術例

岡谷市の基幹産業

岡谷市の基幹産業は製造業で、事業所数および従業員数ともに全業種のなか でも割合が高いことが特徴です。全国や県の統計と比べてみても際立っているこ とがわかります。また、全業種に占める製造業の割合は増加傾向にあり、全事業 所数における製造業の割合が2016年は21.7%だったのに対し、5年後の2021 年では22.1%と増加し、同様に従業員数も37.6%から39.2%に増加しています。

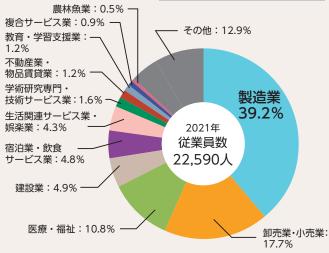
■岡谷市の事業所数および従業員数 令和3年経済センサス-活動調査より作成



■全業種における製造業の 事業所数の割合

令和3年経済センサス-活動調査より作成

岡谷市 約22% 約10% 長野県 約8% 全国



「ものづくりのまち」を支える岡谷の特色

製造業が盛んである岡谷市には、他市町村にはない特色が数多くあり、 まち全体で製造業を支えています。



ものづくりの基盤となる多様で高度な工業技術※1を持つ業種が集 まっている。



市内企業で組織される企業グループにより、企業間の交流・連携が 図られている。

- ●岡谷市金属工業連合会
- ●市内4工業会(機械精密、電気、表面処理、計量器)



製造業を支援するための支援機関がある。

- テクノプラザおかや
- ●長野県工業技術総合センター 精密・電子・航空技術部門※2
- ●長野県創業支援センター岡谷センター など



ものづくり人材を育成する機関がある。

- ●若年層を育成する長野県岡谷工業高等学校
- 即戦力となる人材を育成する長野県岡谷技術専門校
- ◆社会人のリスキリングにより専門的な人材を育成する

信州大学諏訪圏サテライトキャンパス



テクノプラザおかや



信州大学諏訪圏サテライトキャンパス

※1:多様で高度な工業技術

岡谷市での工業技術は細分化され種類も多岐にわたっており、幅広い企業から求められています。これは 歴史において、多品種少量生産に力を入れてきた結果とも言えます。これにより、市内の企業間で協力し合う ことで製品を完成させることもできるようになり、製造業の活性化につながっています。市内企業では工場の 中で利用される機械などに関係するものや、自動車やカメラ、医療・福祉など、さまざまな分野に関係する 部品が製造されています。一部ですが市内の企業で行われているさまざまな加工技術を紹介します。

- ●金属などの材料を工具で削り取り、目的の形に仕上げる加工技術…切削加工技術、研削・研磨加工技術
- ●金属などの材料を金型で挟み、強い圧力を加え、目的の形に変形させる技術…プレス加工技術
- ●プレス加工に用いられる金型を作る技術…金型製作技術
- ●金属板に切断や穴あけ、折り曲げ、溶接等の加工を行い、目的の形に仕上げる加工技術…板金加工技術
- ●金属に圧力を加えることで強度を高め、目的の形に成型する技術…鍛造技術
- ●金属を溶かして型に流し込み、目的の形に成型する技術…鋳造技術
- ●材料となるものの表面に、別の材料の薄い膜を付けたり、塗料を塗布する技術…表面処理技術
- ●金属材料を加熱・冷却することで、硬さ、強さ、粘りなどの性質を変化させる技術…熱処理技術
- ●電子機器を構成するさまざまな部品を作る技術…電子機器部品製造技術

※2:長野県工業技術総合センター 精密・電子・航空技術部門

県内の精密・電子工業に関連する中小企業の振興と発展を図るため、 精密測定技術、精密加工技術、化学技術、電子技術、航空機産業支 援などの分野で、技術相談、依頼試験、施設利用、研究開発、人材育 成などを行い、製造業の発展になくてはならない存在となっています。





切削加丁装置

外観

〈岡谷市で実施している主な補助金(抜粋)〉

商工業振興条例助成金…①

岡谷市内の特定地域に土地を取得し、工場等を新たに新設や増設を行う際に 工場等の固定資産税相当額や土地取得価格の一部を補助し、市内での生産活 動を支援します。

創業のまち岡谷実現事業補助金…②

市内で新たに事業を始める創業者の経営基盤の確立や営業開拓などの支援を 行うため、設備購入や広告宣伝等にかかった費用を一部支援します。

ものづくり現場高度化促進事業補助金…③

人手・人材不足への対応、デジタル化の推進に向けた設備投資などに必要な 経費の一部を補助し、生産性向上や企業間競争力強化の取組を支援します。

カーボンマネジメント支援事業補助金…③

地球温暖化対策を促進するため、自社の温室効果ガス排出量の把握に必要な 経費や温室効果ガスの削減に向けた設備投資などを支援します。

成長産業販路開拓支援事業補助金…③

成長産業への新規受注開拓や販路開拓に必要な経費の一部を補助し、新たな 販路開拓を支援します。

新技術・新製品等ものづくりチャレンジ企業応援事業補助金…④

新製品の開発、新技術の開発などに必要な経費の一部を補助し、競争力の強 化や新たな事業の創出を支援します。

多様な補助金

岡谷市では、「未来を創造する、高度なもの づくりのまち」の実現をめざし、下記の分類に よるさまざまな工業支援を行っています。

左記に主なものを紹介します。

- ①工場等新設・増設支援
- ②創業支援
- ③生產性向上·販路開拓支援
- 4新技術等開発支援 など

前出の新社屋を建設した企業も、①にあたる 「商工業振興条例助成金」を活用し、用地取得や 工場立地に役立てています。

> 補助金の詳しい 情報はコチラから



岡谷の企業で働く

岡谷の製造業で働く、若手社員に聞きました。



渡邊 裕太さん(33歳) 株式会社牛越製作所 生産管理課 外作係

勤続3年目 野沢温泉村出身・Jターン

協力工場への製品の受入れ・ 検品作業。

Q1: 岡谷の企業を選んだ理由

大学卒業後、東京で3年働きまし たが、満員電車や都会の人の多さか ら長野県の自然や街並みが恋しくな り、Uターンを決めました。

Q2:この会社を選んだ理由

若い方が多く、金属加工初心者で も働き始めることができ、未経験で も新しい仕事にチャレンジできると思 い入社を決めました。

Q3:この会社での働きがい

毎日さまざまな製品を見ることが できるのが働きがいであり、楽しさ でもあります。工場で金属加工と聞 くと、毎日同じものを作り続けると いうイメージがありますが、いろい ろな委託先から毎日さまざまな製品 が届き、小さく精密なものから、数 十キロの巨大なものまで見ることが でき、毎日新しい発見や驚きがあり ます。

Q4:今後、挑戦したいこと

発注や加工にも携われるように なっていきたいと思います。

Q1: 岡谷の企業を選んだ理由

福島県で大学生活を送った後、自 然が多い環境にいたかったというこ とと、就活をするなかで、この地域 のものづくりの活気や技術の高さを 感じ、岡谷での就職を選びました。

Q2:この会社を選んだ理由

製造業で働くには諏訪地域で就職 活動するのがよいと思い活動するな かで、製品の設計から出荷まで一貫 して行っている企業は数少なく、その なかでも特に当社の開発技術部は、 設計するだけでなく、その製品が本 当に使えるかの評価試験、量産する ためにどのように製品化していくの か、どのようにPRして販売していくの かまでを一貫して担当できるところに 魅力を感じ、安定した企業経営にも 感銘を受け、入社しました。

Q3:今後、挑戦したいこと

1年半の加工技術の部署での研修 も含め、先輩のもとで学んできまし た。まずは、製品を発売できるよう に注力し、ヒット商品を生み出せるよ うがんばっていきたいと思います。



白水 涼雅さん(30歳)

東洋技研株式会社 開発技術部技術設計課 技術設計係

勒続7年日 松本市出身・Jターン

製品開発。製品の設計から、 販売・PR方法までを担当。



湖畔の駅 **SUWAKO** terrace

有限会社ヌーベル梅林堂

所在地 岡谷市湊4-18-18

有限会社ヌーベル梅林堂の新店 舗として諏訪湖スマートIC付近 に10月にオープン。自社の洋菓 子「くるみやまびこ」、新ブラン ド「エルバージュ」のチョコレー トのほか、地域の物産品を扱う。 足湯、カフェレストランも併設。



食品製造業と観光振興

製造業は、工業製品だけとは限りません。岡谷市には味噌蔵 や酒蔵といった、製糸業が栄えた頃から続く食品製造業を営む 企業も数多くあります。「湖畔の駅」としてオープンしたこの店 舗では、自社の洋菓子のほかに、地元の味噌・日本酒などの物 産も扱い、観光振興を通して地域貢献に力を入れています。

していきたいと考え んでもらえる場所に る人に諏訪湖を楽し ト地点として、訪れ



中村 太軌さん

せていただきました。湖畔の駅SUWAKO terrace 産の材料を使うことで、 構えさせていただくという意味でも、ここをスター 足湯を併設しました。岡谷の新しい入り口に店舗を 品以外に諏訪地域の特産品の販売を行い、 う立地を生かし、地域振興の発信の場にしたいとい をオープンさせるにあたり、 して地元の特産品を発信できるということに気付か ただけるのではないかということ、またお菓子を诵 心安全なお菓子づくりをめざしているなかで、 酒やシルクなど、 **っ思いで、今までにない複合施設として、** 諏訪地域で菓子製造販売事業を行うなかで、 よりお客さまに安心してい スマートにに近いとい 既存の商 カフェ、

諏訪地域年末企業研究会

日時:12月27日(土)

午後0時30分~4時

場所:イルフプラザ3階 カルチャーセンター

対象:大学(院)・短大・専門学校・高校に在籍の人

既卒(おおむね3年以内)の人 親御さんの参加も大歓迎

●無料送迎帰省バス運行! 新宿発 昼食付

(工学院大学前 午前8時45分発→ →イルフプラザ 午後0時15分着)





内容①:就職活動応援セミナー

「諏訪地域ではたらくを考える|セミナー

~自然×産業の交差点で、仕事も暮らしもアップデート~ 時間:午後0時30分~1時50分

(事前申し込みいただけますと特典があります。)

年末年始を地元で過ごす人、地元就職を考えている人に向 けて、合同企業研究会を開催します。実際に地元企業と接す ることができる貴重な機会となります。ぜひ参加して地元就 職にお役立てください。

内容②:企業研究会「企業ブース訪問」

時間:午後2時~4時

諏訪地域の多様な職種76社が出展します。若手社員・ 採用担当者と直接話をすることができます。

- ●セミナーは定員がありますので、QRコードから事前に お申し込みください。【12月26日(金)締切】 (空き状況により当日の参加も可能です。)
- ●ギフト券プレゼントなど来場者特典があります。
- ●不安や悩みに寄り添う「キャリアアドバイザー」や「ハロー ワーク職員」が、一人ひとりを会場でサポートします。
- ●当日の参加も可能
- ●企業ブース訪問からでも参加可能
- ●私服でご来場ください。

詳しくはコチラから▶



問合せ:工業振興課 テクノプラザおかや TEL 21-7000